

商品追加による補足取扱説明書

品番: 8050 (肘はね上げタイプ) 8051 (肘固定タイプ) 8052 (肘はね上げ袋タイプ) 8053 (肘固定袋タイプ)



仕 様

11				
材質	本体		アルミニウム合金、アルミダイカスト成形品	
			ステンレス、合成樹脂成形品	
	背もたれ		ポリエチレン	
	肘掛け		PA 樹脂	
	背もたれクッション、肘掛けクッション		EVA 樹脂	
	お座りパッド		ウレタンフォーム、合成皮革	
	便座	ウレタンカバー	ポリウレタン	
		便座受け	ABS 樹脂	
	滑り止めゴム		合成ゴム	
	二重バケツ、バケツ		ポリプロピレン	
	汚水トレイ		ABS	
	外袋		表:ナイロン、裏:PVC コーティング	
重量			約 12kg	
最大使用者体重			100kg	
バケツ容量			約 10 リットル	

サイズ

単位:cm

	+ 12.0111
幅	55(55)
奥行	59.5(34)
高さ	83.5~92.5(100~109)
座幅(肘~肘)	44.5
便座奥行	44.5
肘から便座	25.5
便座高	36~45(3cm 刻み 4 段階)
背シート高さ	48/50.5/53(便座から)

※()は折りたたみ時

汚水トレイの取り扱い方外袋タイ

漏れによる汚れを防止します。

- ●取り外し
- 1.お座りパッドと便座を上げてバケツを取り出し、汚水トレイを真上に取り外してください。(写真①)
- ●取り付け
- 1.お座りパッドと便座を上げます。バケツがあれば取り出してください。
- 2.汚水トレイの向きを確認し(『前シール』を手前)、汚水トレイ側面の凹部をねじに合わせて取り付けてください。 (写真②③) 使用する際はバケツを付けてから使用してください。



/ 注意

- ※汚水トレイには前後があります。'前シール'が貼られた面を前に取り付けてください。
- ※汚水トレイにバケツがしっかりと納まっていることを確認してください。
- ※汚水トレイを直射日光に当てたり、熱湯をかけないでください。劣化し、破損、けがの原因となるおそれがあります。また、退色するおそれがあります。

外袋の取り扱い方

汚水トレイに取り付け、バケツからの漏れによる汚れを防止します。

●取り外し方

1.汚水トレイを本体から取り外し、外袋の紐を汚水トレイのピンから外してください。(4ヶ所、写真①)

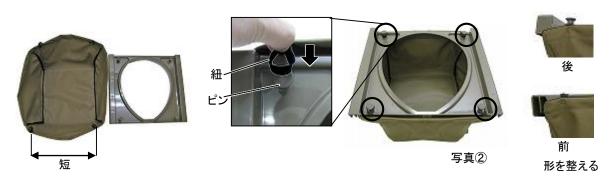


写真①

写真③

●取り付け方

- 1.汚水トレイを本体から取り外します。
- 2.外袋の向きを確認し(紐間の短い面が前後)、紐を汚水トレイのピン(4 ヶ所)に掛けて外袋を取り付け、形を整えてください。(写真②)



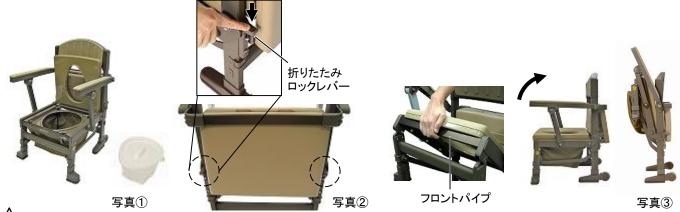
/ 注意

- ※外袋には向きがあります。紐間の短い面を前後に取り付けてください。
- ※汚水トレイのピンに外袋の紐がしっかりと掛かっていることを確認してください。
- ※汚水トレイに外袋を取り付け、バケツを設置した状態で使用してください。外袋のみで使用しないでください。
- ※外袋を直射日光に当てたり、熱湯をかけないでください。劣化し、破損するおそれがあります。また、退色するおそれがあります。

折りたたみの仕方外袋タイ

使用しない時はバケツを外して折りたたむことができます。たたんで自立し、コンパクトで収納場所をとりません。

- 1.バケツを取り外してください。(写真①)
- 2.左右の折りたたみロックレバーを下に押し、ロックを解除してください。(写真②)
- 3.お座りパッドを収納した状態で背もたれとフロントパイプの中央を持ち、ゆっくり折りたたんでください。(写真③④)

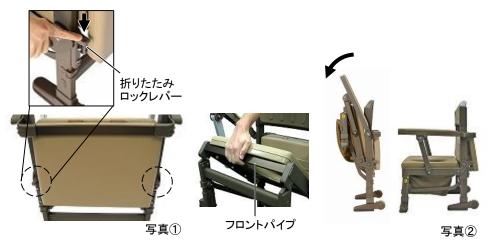


注意

- ※むやみに折りたたみロックレバーを押さないでください。ロックが解除され、不意に折りたたまれたり、破損、けがをする おそれがあります。
- ※折りたたみロックレバーを押した場合は最後まで折りたたむか、少し折りたたんでから拡げ、ロックがかかっている事を確認してから使用してください。
- ※ロックを解除したまま使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- ※背もたれとフロントパイプの中央以外を持たないでください。 手や指などをはさんでけがをするおそれがあります。

拡げ方外袋タイ

- 1.左右の折りたたみロックレバー を下に押し、ロックを解除してく ださい。(写真①)
- 2.背もたれとフロントパイプの中央を持ち、フレーム中央部を手で押し下げると拡がります。 (写真②)

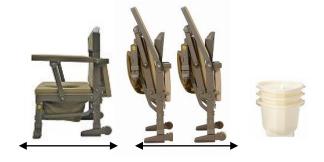


⚠注意

- ※背もたれとフロントパイプの中央以外を持たないでください。 手や指などを挟んでけがをするおそれがあります。
- ※拡げた際はロックがされているか確認してください。転倒、けがをするおそれがあります。
- ※ロックを解除したまま使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。

保管外袋タイ

- ・折りたたむと奥行が約半分になります。 自立するのでコンパクトに保管できます。
- バケツは重ねて保管できます。



お手入れの方法 外袋タイ

____ 本商品はお座りパッドを取り外すと、丸洗いできます。

薄めた中性洗剤に浸したスポンジややわらかい布で汚れを拭き取り、きれいな水で洗剤を洗い流してから、日陰の通気性の良い場所で乾かすかやわらかい布で乾拭きしてください。

●便座のお手入れ

便座は、ウレタンカバーと便座受けに分けて洗う事ができます。

●背もたれクッションのお手入れ 背もたれクッションは背もたれから取り外して洗う事ができます。

●お座りパッドのお手入れ <u>お座りパッドは洗えません。</u>水拭きか、汚れのひどい場合は薄めた中性洗剤に浸 した布を絞って拭き、その後やわらかい布で乾拭きしてください。

●外袋のお手入れ

下記の絵表示に従ってください。









※外袋の紐をつかんで干さないでください。紐が破損するおそれがあります。

<u>/</u> 注意

- ※丸洗い後は、必ず乾かしてください。濡れたまま放置されますと、塗装はがれ、カビの原因となります。
- ※塩素系・酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。

また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがの原因となります。

- ※肘パッドは接着されています。交換する時以外は取り外さないでください。
- ※熱湯をかけないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。
- ※直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。また、退色するおそれがあります。

